

先生各位

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 平成 24 年 6 月 18 日(月) 受付分より

《検査要項》

検査項目名称	抗アクアポリン 4 抗体	抗 SRP 抗体
検査コード	7863	7862
JLAC10	未設定	
検体量	血清 0.4 mL	血清 0.5mL
保存・容器	冷蔵・A1 A2	必凍・A1 A2
実施料(判断料)	未収載	
所要日数	事前にご確認ください	14 ~ 18 日
検査方法	ELISA 法	免疫沈降法
基準値	1.0 未満	参考値:(-)
報告形態		(-) (+)

《解説》

抗アクアポリン4抗体

抗アクアポリン4抗体は、視神経脊髄炎 (Neuromyelitis Optica : NMO) に極めて高い特異性を有する検査です。NMOは、主に視神経と脊髄に病巣を有する中枢神経系の炎症性疾患で、従来、多発性硬化症 (Multiple Sclerosis : MS) の一病型と考えられてきました。しかし、その臨床像が明らかになるにつれ、治療法の違いなどから両者の鑑別診断が重要であると指摘されています。

抗SRP (シグナル認識粒子) 抗体

抗SRP抗体は筋炎関連自己抗体 (Myositis-Associated Antibodies : MAA) の一つで、皮膚筋炎 (Dermatomyositis : DM) や多発性筋炎 (polymyositis : PM) で検出されます。なかでもPMに特異性が高く、抗体陽性ではステロイド抵抗性の重症筋炎が多いとされています。